

KSKS

わあ〜い

編集人

社会福祉法人

心 愛

〒573-0146

枚方市大峰元町1丁目21-5

TEL 072-859-9194

FAX 072-859-9195

NO. 46 2022. 12. 23

shingakujuku2004@themis.ocn.ne.jp

<http://www.shinai.info>



メンバーさん集合！！

二〇〇〇年二月二日第三種郵便物承認

毎月(一・二・三・四・五・六・七・八の日)発行

定価百円

地域で共に生きる

理事長 藤澤 秀治

新型コロナウイルスとの闘いも早や3年目を迎える。少しは落ち着いたのかと思いきや、今は第8波に入るとか、いやもう入っていると、いつまでたってもコロナは私たちの生活から離れそうにはない。心学塾作業所やあい愛の家も例外ではなく、7月の末に利用者13名、職員3名の陽性が確認され、8月1日から1週間休所、陽性の利用者が利用しているグループホーム「あい愛の家」も当然のように休所することになった。それからしばらく落ち着きを見せていたが、11月に入って2名の陽性者が出た。もうこれ以上広がってくれるな、と願うばかりである。先日、ある雑誌を読んでいたら、龍谷大学の名誉教授・加藤博史氏が「ふれあい大学」について紹介されている記事が目にとまった。加藤氏とは、前職の時、短い期間だったけれど仕事を一緒にさせていただいたことがあった。ふれあい大学には、重い知的障害のある人も含めて障害者と学生がペアを組んで一年がかりで一緒に芝居や音楽を作り上げるのだと言う。その中に重症心身障害者施設に入所している女性がいて、体幹は一切動かすことが出来ないのだが、4年間特注の車いすで通い、芝居をしてきた。介護しているヘルパーさんによると、「ふれあい大学のある日はオーラが違う、言葉は出ないけど生き生きとしているのが分かる」のだそうだ。「共に生きる」とはこういうことなんだと改めて思い知ることになった。

枚方市は、「地域で共に生きる」ことを目指してきた先進市だ。社会福祉法人心愛でも「地域で普通に生き」そして「幸せに生きていける社会の実現」を目指している。しかし、地域との交流などを目指して開催してきた「心学塾フェスタ」も3年続きで中止することになった。Withコロナの中で、新しい地域でのありようが問われている。心学塾の在り方を考える企画調整会議でもいろいろ検討を進めているが、何か良い考えがあればぜひ提案を頂きたいと思う。

この「わぁ〜い」が発行する頃にはもう12月半ば、どうぞコロナやインフルエンザに気をつけて、よいお正月をお迎えください。



強度行動障害への理解と支援

「強度行動障害」と聞いて、みなさんはどのようなイメージをもたれますか。自傷行為、他害行為、異食行為など、普段から接している支援者ならまだしも、強度行動障害を持つ方と接する機会がない方にとって、全く想像もつかなかったり、必要以上に恐怖や不安に思ったり、大変なイメージをもってしまいかもかもしれません。強度行動障害は生まれ持ったものではなく、周囲の環境やはたらきかけのなかで、不適切な対応や体験から学習した二次障害です。では、行動障害に対しての対応で有効な支援とは、生物学的条件の整備（生活リズム・食事・排泄・睡眠）「TEACCH 自閉症プログラム」（得意な事に目を向けのばす、適応力を高め理解しやすい環境を整える）「感覚過敏への支援」「衝動性支援」を積み重ねて、時間をかけて成功経験を重ねることの重要性が指摘されています。また、近年では行動障害の事を「challenging behavior」（挑戦的行動）と表現する事があります。この意味としては、利用者さんにとっては周囲の環境に対して取り組んで（挑戦して）ほしい行動であるとの意味合いと、私たち支援者が取り組むべき（挑戦すべき）行動であるといった2つの意味合いがかけてあるようです。その為、私たちは強度行動障害支援者養成研修等で知識を学び、構造化する事で利用者さんと一緒に挑戦し続けていきたいと思えます。

施設長 吉川 隆雄

強度行動障害支援者養成研修受講者から

生活介護のメンバーさんの支援をより良くするために、研修に行かせていただいています。心学塾作業所のメンバーさんと10年以上一緒に過ごさせていただいていますが、まだまだ学ぶべき事ばかりで、研修に行かせていただくのは本当にありがたい事と思っています。コロナ禍で研修自体が少なくなっているのに、他事業所の方との交流もできない状態が続いていた中、研修は本当に貴重な時間でした。いろんな方の意見や考えを聞く事のできる場でもあります。研修は、まだ続きますが、強度行動障害の状態に陥っているメンバーさんがより良い生活を送れるような、アプローチ技術を身につけたいと思っています。

渡加 明美

強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）に参加させていただきました。資格や専門的知識のない私が参加して大丈夫なんだろうかと不安もありましたが、すごく丁寧で分かりやすい研修でした。まだ、実践研修が残っていますが、この研修で学んだことを世話人で共有して、今後の支援に役立てていこうと思います。

西田 悦子

この研修では、知的障がい、精神障がいによる自傷行為や他害行為のある強度の行動障がいを持つ方が日常生活の中で抱える課題を体験したり、障がいの特性を理解して、その人にあった支援を行う事の重要性を学ぶ研修でした。この研修で学んだ事を活かして行動障がいを持つ方が安定した日常生活を送れるように心学塾作業所で実践する大切な役割を担い、頑張りたいと思います。

小倉 卓雄

就 B「売上げあげぞ！」会議

就労継続支援 B 型の販売組では売上増加計画として、メンバーさん、職員で「現在販売を通して頑張っていること」や「販売の仕事で楽しいこと」について、話し合いをし、「売上を伸ばすためには」と販売ならではの課題を共に意見を出し合える会議をはじめました！

どうしたらたくさん売れるんだろう？
他のみんなはどんなことかかえてる
んだろう？

販売で楽しいこと！

- ・クッキーやケーキがたくさん売れ、売上げがいい時！
- ・パンが完売したとき！



売上げを伸ばすには

- ・パンが売れるようにもっとおすすめをする。
- ・これまで以上に声出しを頑張る。
- ・新商品のおすすめを頑張る。
- ・お客様ともっとコミュニケーションをとる。
- ・クッキーやクッキーのポツを綺麗に並べる。
- ・販売用ポツのリニューアル作成。



クッキーをきれいに並べる！！



大きな声で声出し！！



新商品のおすすめ！！

メンバーさんも様々な意見を出され、改善すべき課題をメンバーさん自ら考え販売の質を上げようと努力されています。ではその思いついた案をどのような時に実行するか、どういうときに活かしていくかを試行錯誤して、頑張りたいと思います。(中村)



歯磨き教室!

11月8日 いい歯の日

11月13日(土)、歯磨き教室をしました!

磨き方が分かりやすいように 大きな紙に大きな口、大きな歯ブラシで。
メンバーさんも興味深々で聞いてくれました。



この歯磨き指導の後に「私も歯磨きするで〜!歯ブラシ持ってこな!」と言ってくれた利用者さんがいました!前よりも歯磨きが好きになってくれた人も!

歯磨きで口内を清潔にするのは勿論大切ですが、自分でブラシを持ち、正しい姿勢で口をしっかりと開けて磨く事は 日常生活動作の低下を防ぐ事にも繋がります。

8020 (ハチ・マル・ニイ・マル) 運動をご存じでしょうか。

80歳の時に20本の歯を残そうという運動で、平成元年に厚生省(現・厚生労働省)や日本歯科医師会などによってはじまりました。

歯を大切にしていつまでも美味しくご飯が食べられるようにしたいですね。(津熊)

地域貢献活動



コロナ渦でイベントや地域の活動が中止になってしまっている中で、少しでも何かできないかと考え、散歩の時にゴミ拾い活動を行っています。



実習を終えて…



11 月から 12 月中旬にかけて、関西外国語大学から 7 名の学生さんが実習に
来られていました。新型コロナウイルスの感染が拡大してから、実習が中止にな
っていましたが、久しぶりの実習生にメンバーさんも嬉しそうでした。沢山お話
をされたり、散歩に出かけたり、沢山お手紙を書いたり…それぞれいつもと違う
雰囲気を楽しまれていました。外部の方と接する機会が中々ないので、メンバー
さんたちも学生さんから良い刺激を受けていたように思います。(渡加)



実習生から感謝のお手紙を頂きました★

拝啓

先日はお忙しい中、貴施設での実習を受け入れてくださり
ありがとうございました。実習生を代表しまして、北洞が筆
を執りました。

五日間という短い期間でしたが、利用者さんと同じ作業を
させていただくこと、たくさんお話することを通して一緒に過
ごした時間は大変濃く、多くのことを学んだ機会でした。
初めてのこともや分からぬことに戸惑う私たちでしたが、
施設の職員の皆さんや利用者さんが優しく接してくださ
たことで、すぐに緊張がほぐれ、楽しんで実習を行うことが
できました。

実習を通して、それぞれの方が持ついろいろな強い
こたわりを上手く取り入れられながら自立に向けた支
援を行っていらっしゃることを学びました。また、安全対策
には特に細心の注意を払われており、利用者さん一人一人の
個性に寄り添うことの大切さと難しさ、そして責任を突
感しました。

今回の貴施設での貴重な体験を活かし、今後を勉強に励
めます。この度はお忙しい中施設実習を行っていただき、よ
り感謝を申し上げます。
最後にになりましたが、貴施設の益々のご発展をお祈り申し
げます。

敬具

令和四年十一月二十五日

関西外国語大学三年

北洞 楓花 福阪 真格 藤野 亮真

社会福祉法人心愛
施設長 吉川 隆雄

心理学 製作業所

職員の皆様

聞くことと聴くこと

作業所での毎日は同じようでも同じ日は一日もなく、この一年も色んなことがありました。そんな毎日の変化にすぐに気づいてくれる A さんは、とてもよく皆なのこと見て、そして気にかけてくれています。

欠席の人、早退の人、元気がない人、髪形を変えた人、等等など。私にも出勤日以外の日に事務所にいると「どうして来ているの?」という眼差しで顔を覗き込んで問いかけます。そして私の返事に真剣に少し笑みを浮かべながら、一生懸命に頷きながら聴いてくれるのです。返事を聴き終わると納得した様子で笑顔で退室されます。そんな A さんの「人が好き」という心持ちに癒されて、自分のことをこんなに関心を持って真剣に聞いてくれる存在はなかなか居ないと思うのです。

人の話を聞くとときに「聞く」と「聴く」という漢字の違いとその意味があります。(諸説ありますが)私が学んだのは「聞く」は正確に聞く。「聴く」は誠実に聴きなさい。そして「自分のことを話すことではない。」と教えられました。

「聴きなさい」と言われて、話すなんて!と当然思いますが、つつい聞き終わらないうちに口を挟んでしまうことが日常にはありがちではないでしょうか。もちろん、テンポの良い言葉のキャッチボールはコミュニケーションに繋がりますが、人は話したいことを最後までしっかり聴いてくれたと実感するとその相手に対して信頼を持つようになります。そして聴いてくれた相手の話もしっかり聴こうとする作用がうまれます。身近な家族間でも同じことが言えるので、もし最近忙しくされていたら、年末年始のお休みの機会にご家族で「聴く」会話の時間を持たれるのはいかがでしょうか。A さんに忘れがちな大切なことを思い出させていただきました

ピアカウンセラー 林 裕子



寄付金をいただきました。

紙面をお借りして心より御礼申し上げます。(敬称略・順不同)

2022 年 8 月 23 日~2022 年 12 月 14 日

松倉 延次・景子/仲田 美貴子/岩崎 都/上谷 順子/伊賀上 曙美/福地 典子
奥西 嘉一/藤原 外喜夫/兼子 陽子/桜木 誠子/武田 美鈴/平石 和美/
長谷川 明彦/伊瀬知 貞男/池永 満生/岡村 房子/心学塾作業所保護者会
/藤澤 秀治

お礼とご報告

令和 4 年 3 月に社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会セルフ部会から（公財）中央競馬馬主社会福祉財団助成金（阪神馬主）推薦募集のご案内があり、推薦枠は 2 施設という少数枠でしたが応募させて頂き、抽選の結果、幸いにも当選の通知を受けとる事が出来ました。この度の応募理由としては所有している軽自動車 1 台は不具合が多く、利用者さんを乗せる事を考えるとリスクがあると判断した事。また、維持費のコストを考え廃車を考えていましたが、利用者さんが増え日中活動や感染対策に支障がくる為、台数維持を確保するという観点から応募した次第です。

お陰様で、令和 4 年 8 月 22 日に令和 4 年度施設整備等助成金の交付決定通知を頂き、109 万円の助成金を受け取る事が出来、新車の軽自動車（バン）を購入させて頂きました。

現在、購入してから 1 か月となりますが安全装備が整った車で利用者さんの日中活動を支えてくれております。

この成果は、（公財）中央競馬馬主社会福祉財団様、（一社）阪神馬主協会様をはじめ関係者の皆様の多大なご支援の賜物であり、感謝の気持ちでいっぱいです。厚くお礼申し上げます。



グループホームの世話人さん募集してます！！

基本的には家事や利用者さんの支援が中心の業務になります。利用者 4 人の小さなアットホームな雰囲気です。本当の家族のような職場です。

詳細は心愛(072-859-9194)までご連絡してください。

1 月の予定

- 12/ 29 (木)～
- 1/ 5 (木) 冬季休暇
- 1/ 7 (土) 土曜開所
- 1/ 18 (水) 藤阪バザー
- 1/ 21 (土) 土曜開所
- 1/ 27 (金) 市役所バザー

新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、中止になっていたイベントや販売等が少しずつ復活してきています。イベントは地域と交流を深められる良い機会でもあり、いつも仕事頑張っているメンバーさんがリフレッシュできる機会でもあるので、どんどん復活してほしいです。でも、感染者がまた増えてきますね…。マスク着用難しいかなと思っていたメンバーさんも、マスク着用ががんばってます。With コロナいつまで続くのでしょうか…。

○編集後記○ 中村・津熊・渡加